

発売後
たちまち増刷!!

月刊 池田雅彦

ブラキシズムは治る! 1,600症例から見たこと

【著】池田雅彦(北海道開業)

“力”への対応は、この一冊から始まる!

臨床を基本どおりに行っているにもかかわらず、いろいろなトラブルや困難なケースに遭遇することがある。それらの主な原因の1つとして、過度な“力”の関与が考えられる。しかし、“力”の実態は解明されておらず、なかでもとくにブラキシズムは治療の成否に大きな影響を及ぼすため、臨床家の悩みの種となっている。本書は、ブラキシズムの症例数が1,600を超える著者が、長年の臨床研究や臨床観察から見てきた“ブラキシズムを治す”ための方策を提示する、画期的な一冊!

◆CONTENTS

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1. ブラキシズムって? | 5. 睡眠時ブラキシズムの治療 |
| 2. 睡眠時ブラキシズムの評価法 | 6. 睡眠時ブラキシズムのコントロールに成功するためのポイント |
| 3. 睡眠時ブラキシズムの原因は? | 7. ブラキシズムと他の“力”の鑑別法 |
| 4. 睡眠時ブラキシズムの顎口腔系への影響 | |



A4判・48頁・オールカラー
本体3,000円+税

修復と補綴のLongevity

治療の“Re”にサヨナラしよう

【編集委員】坪田有史(東京都開業)

柵木寿男(日本歯科大学生命歯学部 接着歯科学講座)

予後良好は「安全・確実な手技」からはじまる。

歯科の器材・器具や修復材料等は絶えず進化を続け、機能性と審美修復を兼ね備えた治療が可能となっているが、修復前の準備や接着操作に不備があったり、材料の物性等を十分に理解せずに治療を行い、補修が必要になることもある。修復物や補綴物をいかにして長持ち(Longevity)させるか。そして、歯科治療の「Re」(やり直し)をいかにしてなくするか。本増刊号では、そのためのポイントやテクニックをご紹介します。

◆CONTENTS

第1章 コンポジットレジン修復

- う蝕治療のガイドライン
—— どう読み、どう活用するか
- う蝕除去・窩洞形成
- 前歯コンポジットレジン修復の臨床を考える
- 臼歯部修復

第2章 インレー修復

- 歯髄保護
- メタルインレーは駆逐される?
- ノンメタルインレー

第3章 クラウン・ブリッジ

- クラウン・ブリッジの生存率とリスク因子
- 支台築造 ● レジン前装冠
- 陶材焼付冠 ● CAD/CAM冠
- MIコンセプトに基づいたポーセレンラミネートベニア修復
- 前歯部オールセラミックス
- 臼歯部オールセラミックス ● 接着ブリッジ

第4章 義歯

- 可撤性義歯—— 構成要素同士の接着

NEW

DENTAL DIAMOND 増刊号



A4判変型・132頁
オールカラー
本体5,000円+税



詳しい情報はこちら▶